



記念式典  
12/14  
10:00

150anniversary

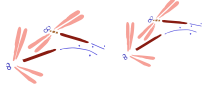
王子小 HP→  
東京都北区立王子小学校 学校便り 令和6年9月30日



# かがやけ！王子っ子

㊦んがえる子 ㊦んばる子 ㊦さしい子 ㊦んこうな子

◆来校の際には、必ず、ネームプレートを着用し、受付をお通りください◆



## ドラえもんから学んだこと



副校長 三浦 勝也

「ドラえもん」をご存知でしょうか。国民的アニメの主人公ですから、知らない方を探すことのほうが難しいかもしれません。では、『のび太の結婚前夜』というエピソードについてはいかがでしょう。

それは、のび太としずかちゃんの結婚式前日のお話。のび太君といえば、テストで0点をとる・運動ではみんなの足をひっぱる・いじめられればすぐにドラえもんの道具に頼って仕返ししようとする、などなど。どちらかというと、情けない印象のほうが強いですね。しずかちゃんも改めて不安になったのでしょう、パパにこう尋ねます。「私、のび太さんと結婚して本当に大丈夫なのかしら・・・？」

しずかちゃんのパパはゆっくりと口を開き、こう答えました。

「しずか、何も心配いらない。あの青年は、人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことができる人だ。それが人間にとって1番大事なことなんだからね」

1学期が終わる今月。全員に通知表が渡されます。評価ですから「よくできる」「できる」「もう少し」がつかます。もちろん、なりたい自分になるために・夢に近づくために学力は必要です。

ですが、勉強や運動だけができればよいのか・立派なのか。そんなことはありません。成績だけで人を判断する人間よりも、人を思いやる・関わる人とよい関係を築く・誰かのために一生懸命になる、そうして周囲から愛される人に成長するほうが、よほど素敵な人生を歩んでいけます。王子小の子供たちには、ぜひそう育ててほしいと考えています。

先日のスポーツフェスタの練習中、話し合いになかなか参加できずにいる男の子がいました。すると、同じグループの子が全員でそばに行き、その子を励ましつつ誘います。「相手にする必要ない」と突き放すようなことはありません。そこにあったのは、まさに上述した姿であり仲間と共に生きる姿でした。

人の幸せを願うとは、特別な何かをするものではなく、純粋に相手のために行動することなのでしょうね。しずかちゃんのパパの言葉が心の中に浮かび上がってくる、そんな瞬間に出会えて私も幸せでした。

## 4年生

小学校生活最初の宿泊行事として、9月11日（水）から12日（木）の1泊2日、岩井学園に行ってきました。とても暑く、1日目のハイキングは途中までとなりましたが、山の中でお家の方が作ってくださったお弁当を食べたことはよい思い出となりました。2日目のマザー牧場では、こぶたのレースが大盛り上がりでした。ふとん敷きや、家族と離れて生活するなど、初めてのことがたくさんありましたが、仲間と助け合いながら学園生活を送ることができました。